

いゅうがく館だより

令和4年 11月号



第20回 龍郷町短歌・俳句・川柳コンクール

～あなたの心を あなたのことで 詠んでみませんか～

応募内容：テーマは自由（本人の創作による未発表のものに限る）

小・中学生は1人一句一首まで

高校・一般の方は1人二句二首まで ※方言での表現も可

応募期間：令和4年11月21日(月)～令和4年12月28日(水)

各賞：大賞…各部門1点（賞状・楯・図書カード）

優秀賞…各部門2点（賞状・図書カード）

入選…各部門3点（賞状）

奨励賞…各部門5点

特別賞…応募学校より団体表彰

☆審査結果は、2月中旬に地元新聞に掲載予定です。

応募方法：専用用紙に記入の上、持参・郵送・FAXのいずれかでご応募ください。

用紙はいゅうがく館にございます。

応募先：龍郷町生涯学習センター いゅうがく館

〒894-0102 龍郷町瀬留968-1

TEL：0997-62-3110/FAX：0997-62-3321

今月のおはなし会は

11月27日(日)

10:00～10:30

当日参加OKです！



お知らせ

令和5年度 新規開設講座を募集
しています。期限は令和4年12月
28日(水)まで。

ご自身の経験やスキルを、地域の
人へ伝えてみませんか。

／講師募集中！／

～新着図書案内～

《一般書》

- 『ハヤブサ消防団』（池井戸 潤/集英社）
- 『THE FISH 魚と出会う図鑑』（長嶋 祐成/河出書房新社）
- 『シルバー川柳 12』（全国有料老人ホーム協会/ポプラ社）
- 『新しい「足」のトリセツ』（下北沢病院医師団/日経BP）
- 『日本のおりがみ 12 か月』（山口 真/ナツメ社）
- 『猫と住まいの解剖図鑑』（いしまる あきこ/エクスナレッジ）
- 『人生に迷ったら知覧に行け』（永松 茂久/きずな出版）
- 『発達障害の人が見ている世界』（岩瀬 利郎/アスコム）
- 『奄美ごはん』（恵上 イサ子/東京ニュース通信社）

他

《児童書》

- 『くるっとだーれ？』（かしわら あきお/主婦の友社）
- 『あいうえオノマトペ』（石上 志保/河出書房新社）
- 『14歳からの哲学入門』（飲茶/二見書房）
- 『名列車透視図鑑 鉄道開業 150年』（小学館）
- 『給食室のいちにち』（大塚 菜生/少年写真新聞社）
- 『動物と話せる少女リリアーネ 13』（タニヤ・シュテプナー/学研プラス）
- 『そのときうちはどこにいる？』（きたがわ めぐみ/日本看護協会出版会）
- 『へいわとせんそう』（たにかわ しゅんたろう/ブロンズ新社）
- 『食糧危機のサバイバル』（ゴムドリ co./朝日新聞出版）

他

今月の特集は
物語

今月のおすすめ本

《一般書》

『まず牛を球とします。』（柞刈 湯葉/河出書房新社）

牛は食べたいが、動物は殺したくない。そんな人類の夢が実現した未来「まず牛を球とします。」ミステリ少年漫画家の苦悩「犯罪者には田中が多い」など。極上のSF短編集。

『日本の貝』（高重 博/誠文堂新光社）

日本の温帯域・浅海で見られる貝629種を収録。標本写真とともに、普段は見られない目や触覚など生きている姿の写真も掲載。ダイビングや潮干狩りにも役立ちます。

《児童書》

『子ども労働法』（山下 敏雅/日本法令）

これからの時代を担う子ども達に向け、やさしい日本語とイラストを使って、「働き方にもつかわる法律」を解説。働くことは？お給料のルール？YouTuberの働き方って？など。

『にっこりに～』（にへい たもつ/KADOKAWA）

パンダちゃん、こいぬちゃん、ぞうちゃん、赤ちゃんが、「にっこりに～」笑いかけて、笑いあって、笑顔になれる魔法のことばです。

